

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	コベルプラスと野ハイバス教室	公表日	2026年 3月 1日
------	----------------	-----	-------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6		利用定員、部屋数、スペースともに規定に沿って実施しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		規定の人員を配置しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		各部屋の扉に動物のマークを提示し、お子様が自分の部屋を認識しやすい環境作りを行っております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		掃除、消毒は日々実施しております。ぶつかりやすい箇所にはコーナーガードを付け、安全に過ごせるよう環境整備をしております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		必要に応じて個別対応を実施しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。		(未回答6)	朝礼や昼礼時に児童に対しての目標確認や振り返りを実施しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		(未回答6)	年1回の評価表をもとに改善に向けて検討しております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		定期的話し合いの場を設け日々の支援へとつなげております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5	現在実施しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		法人内研修、外部研修にも定期的に参加しております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		ホームページに掲載しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6		お子様保護者様それぞれのアセスメントを実施し、その内容をもとに支援計画を作成しております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	1	お子様と関わった職員の意見を反映し作成しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	1	日々療育実施前に職員間で計画に沿った打ち合わせを実施しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	会社で定められた書式でアセスメントを実施しております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6		ガイドラインの項目を踏まえ、支援計画を策定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	職員間で今のお子様の成長段階や課題について話し合う場を設けております。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	定期的に教材の入れ替えを行い、お子様が飽きることなく参加できるよう対応しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		実施しております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	2	実施しております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6		実施しております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		実施しております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		実施しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	連絡会議等に参加しております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		実施しております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	2	実施しております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	1	お電話等で情報を共有しております。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	5	現在実施しておりません。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		療育中や療育後にお子様の成長段階や課題についてお話をする機会を設けております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		毎月末にペアトレを実施しております。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		契約時にお伝えしております。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		お子様、保護者様それぞれにアセスメントを実施しております。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6		内容説明とともに書面や保護者情報システムにて確認いただき同意のサインをいただいております。		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		療育中や療育後に保護者様にお声かけをさせていただき助言等をするとともに必要に応じて面談も実施しております。		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	(未回答1)		ペアトレ開催時に複数の保護者様が参加された際は保護者会も同時に行い意見交換の場を設けております。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			いただいたご相談に対して職員間で共有し、次の療育内容へ反映しております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			定期的に発信しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			鍵付き書庫で保管しております。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			必要に応じて視覚支援ツールなども取り入れております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	(未回答4)		行事などは利用者の方のみ参加で実施しております。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			各マニュアルを策定し、常時教室内に閲覧できるように設置しております。訓練も実施しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			業務継続計画を策定し、常時教室内に閲覧できるように設置しております。訓練も実施しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			フェイスシートにご記入いただき、アセスメント時にも確認しております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		(未回答6)		食べ物の提供はありませんがアレルギーの確認は契約時にフェイスシートにて実施しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			安全計画に沿って実施しております。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			計画書を事業所内に掲示するとともに契約時にお伝えしております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			書類を作成し、職員間で共有しております。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			実施しております。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6			契約時に説明をし、同意書をいただいております。		